

1 立田中学校の教育

(1) 本校の教育目標

『個性を大切にし、知・徳・体の調和のとれた人間形成をめざす』

－ 人間性・社会性の豊かな生徒の育成をめざして －

- ・ 「時を守り、場を清め、礼を正す」を行動目標とし、生徒自身が自ら学びに向かい、社会の一員として貢献できる生徒の育成を図る。
- ・ 生徒が自身を表現できるように、学校行事、学習、運動等の学校教育全般にわたって指導や支援をし、人間性・社会性の育成を図る。
- ・ 個々の生徒に必要な学力や能力や体力を身につけさせるとともに、心身共に調和のとれた生徒の育成を図る。

〈『校訓』と教育目標をもとにした育てたい生徒像〉

- 【強く】 自他の生命を尊重し思いやりにあふれる生徒
学びを進め、困難にあってもたくましく生き抜こうとする生徒
- 【正しく】 身だしなみに清楚さ、言動に素直さ、しぐさに気品が漂う生徒
時間やルールを守り誠実な行動を重んじる生徒
- 【明るく】 自己の可能性を信じ夢に向かってたゆみなく努力できる生徒
笑顔で挨拶や返事ができ誰とでも協調して生活できる生徒

(2) 本年度の重点努力目標（愛西市の教育大綱を踏まえ、SDGs、ESDを視野に入れて）

ア 確かな学力の育成に向けて

- ・ 「よりよく生きるための基盤」を意識した授業や特別の教科道徳の研究に取り組む。
- ・ ICT機器を活用した効果的な学習活動の実践を行い、生徒が日常的にタブレットを使用し、学習において効果的な活用ができるような授業の展開をめざす。

イ 豊かな心の育成に向けて

- ・ 地域の方と交流する場面や生き方やいのちにかかわる活動を通して、自己肯定感へとつなげる道徳教育の充実を図る。
- ・ 修学旅行、職場体験、野外学習、キャリア教育活動等を通して「めざす人物像や夢」について意識し、それに向かって努力できるよう外部機関と連携し、教育環境を整える。
- ・ いのちの授業や思春期講座等において、外部機関と協働し、自他の命を尊重する教育を展開する。
- ・ 毎日の心身のチェック、月ごとに生活アンケートを実施し、生徒一人一人の心の状態を把握する。それをもとに、教育相談等を通して、いじめの早期発見とともに生徒に寄り添う生徒指導に努める。

ウ 安全・健康教育の充実に向けて

- ・ 健康管理、食育、体力づくりを意識し、自己管理能力を高める。
- ・ 地震・津波・暴風雨・火災等の自然災害を想定したより実践的な防災訓練、外部からの侵入に対する防犯訓練を強化し、安全教育を充実させる。
- ・ 食物アレルギーや生徒の急激な体調変化への対応について研修を行い、危機管理意識を高める。

エ 家庭や地域との連携に向けて

- ・ 保護者の理解と協力が得られるように「PTA新聞・学年だより・ホームページ」からの情報発信を積極的に行い、「学校の見える化」に努め、学年懇談会、三者懇談、校外指導を保護者・地域と協力して進める。